

ウイメンズレター WOMENS' LETTER

東條ウイメンズホスピタル発行 2022年2月 第13号



産婦人科医コラム 「生理の悩み」

皆様ご存知のとおり、女性の生理は11～14歳ごろから始まり、45～55歳ごろまで続きます。生理は大体4週間を1サイクルとし、生理が始まると、出血や生理痛が現れます。子宮内膜症や子宮筋腫といった疾患があるとその症状が強まり、時には入院してしまうこともあります。

毎月生理がやってくるストレスが原因で、生理が近づくと体が不調を訴える月経前症候群という疾患もあります。

女性は生理によって様々なお悩みを抱えていますが、医学的に軽くすることが可能です。軽い症状なら鎮痛剤や、貧血に対する鉄剤の処方を行います。より効果の高い薬として、女性ホルモンを配合した薬である、ピルがあります。毎日1錠ずつ内服していくことで生理を毎月定期的に発来させ、更にその生理を痛みや出血の少ないものに変え、避妊の効果もあります。

そしてもう一つ、生理の悩みを解消する方法としてIUS（子宮内システム）があります。これは生理のホルモン（黄体ホルモン）を含んだ樹脂製の小さな器具を子宮内に留置することで、黄体ホルモンが子宮に直接効果を及ぼし、生理の痛みや出血を抑えてくれるのです。柔らかい樹脂でできているので入れるときの痛みが少なく、ピルのように毎日飲む必要もありません。

このように生理の悩みに対しては様々な方法があり、痛み止めが効かないような強い生理であっても、必ずしも手術や苦しい治療をしなくても済むのです。産婦人科の扉を叩くのは億劫な方もいらっしゃるかもしれませんが、生理痛を毎月訪れる避けようのない痛みとして捉える必要もないかもしれません。一度受診されてみてはいかがでしょうか。

東條ウイメンズホスピタル 理事長 産婦人科医

東條龍一郎

Happy Birthday!

当院でお生まれになった
かわいい赤ちゃん

Aちゃん
「元気に生
まれてきて
くれてあり
がとう！」



りんちゃん
「お父さん
とお母さん
とお兄ちゃん
と、この
日を心待ち
にしていま
した。よう
こそ！！
コロナ禍で
の不安なお
産を支えて
いただいた
東條ウイメ
ンズホスピ
タルの皆様
に心から感
謝しており
ます。おかげ
で幸せな
今日の日を
迎えられま
した。」



K・S
「元気に生まれてきてくれてありがとうございます！」



当院のお食事

ご入院中のお食事をご紹介します！

メニュー

- ◆ ぶり大根
- ◆ かぼちゃのつくね揚げ
- ◆ おろしかけ
- ◆ 里芋のごま味噌
- ◆ すまし汁
- ◆ ごはん

つくね揚げはかぼちゃがごろっと入った食べ応えのある一品です！

※食材の入荷状況等により年により内容が異なる可能性があります。



次号は3月20日頃発行予定です。
ご意見・ご感想は以下までお願いいたします
womensletterqs@gmail.com
当院のInstagramもどうぞ！→

